

静岡県告示第478号

静岡県補助金等交付規則（昭和31年静岡県規則第47号）第22条の規定に基づき、Jークレジット制度登録申請事業費補助金交付要綱を次のように定める。

令和5年8月4日

静岡県知事 川勝平太

Jークレジット制度登録申請事業費補助金交付要綱

第1 趣旨

知事は、脱炭素社会（地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年法律第117号）第2条の2に規定する脱炭素社会をいう。）の実現を図るため、Jークレジット制度登録申請事業を実施する事業者等に対し、予算の範囲内において、補助金を交付するものとし、その交付に関しては、静岡県補助金等交付規則（昭和31年静岡県規則第47号）及びこの要綱に定めるところによる。

第2 定義

- (1) この要綱において「Jークレジット制度登録申請事業」とは、事業者等がJークレジット制度のプロジェクト登録の申請を行う事業であって知事が別に定めるものをいう。
- (2) この要綱において「事業者等」とは、県内に事業所を有する事業者又はその者が構成する団体であって県内において排出削減・吸収活動を行うもの（知事が別に定めるものに限る。）をいう。
- (3) この要綱において「Jークレジット制度」とは、温室効果ガス算定排出量等の報告等に関する命令第1条第5号に規定する環境大臣及び経済産業大臣が定める国内認証排出削減量（平成22年経済産業省・環境省告示第3号）第4号に規定するJークレジット制度をいう。
- (4) この要綱において「プロジェクト登録」とは、排出削減・吸収活動のJークレジット制度への登録をいう。
- (5) この要綱において「排出削減・吸収活動」とは、温室効果ガス（地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第3項に規定する温室効果ガスをいう。）の排出量の削減又は吸収をもたらす活動をいう。

第3 補助の対象及び補助率（額）

(1) 補助の対象

Jークレジット制度登録申請事業に要する経費のうち、知事が別に定めるもの

(2) 補助率（額）

ア (1)に掲げる経費の2分の1以内とし、10万円を限度とする。

イ 補助額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

第4 補助の対象の特例

Jークレジット制度登録申請事業であって、交付の決定の前に着手し、又は完了したものについては、補助の対象とすべき特別な理由があると知事が認めた場合に限り、補助の対象とするものとする。この場合において、交付の決定の前に完了したものを補助の対象とするときは、第6の(1)及び(2)、第7並びに第8の規定は適用せず、第3の(1)中「要する」は「要した」と、第5の(1)イ中「事業計画書」とあるのは「事業実績書」と、第5の(1)ウ中「収支予算書」とあるのは「収支決算書」と、第9の(2)中「補助金交付確定通知書」とあるのは「補助金交付決定及び確定通知書」と、様式第1号中「実施したい」とあるのは

「実施した」と読み替えるものとする。

第5 交付の申請

- (1) 提出書類 各1部
 - ア 交付申請書（様式第1号）
 - イ 事業計画書（様式第2号）
 - ウ 収支予算書（様式第3号）
 - エ その他知事が必要と認める書類
- (2) 提出期限
別に定める日まで

第6 交付の条件

次に掲げる事項は、交付の決定をする際の条件となるものとする。

- (1) 次に掲げる事項のいずれかに該当する場合には、あらかじめ知事の承認を受けなければならないこと。
 - ア 補助事業の内容の変更（軽微な変更を除く。）をしようとする場合
 - イ 補助事業を中止し、又は廃止しようとする場合
- (2) 補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業の遂行が困難となった場合においては、速やかに知事に報告してその指示を受けなければならないこと。
- (3) 補助金の収支に関する帳簿を備え、領収書等関係書類を整理し、並びにこれらの帳簿及び書類を補助金の交付を受けた年度終了後5年間保管しなければならないこと。

第7 変更の承認申請

- 提出書類 各1部
- ア 変更承認申請書（様式第4号）
 - イ 変更事業計画書（様式第2号）
 - ウ 変更収支予算書（様式第3号）
 - エ その他知事が必要と認める書類

第8 実績報告

- (1) 提出書類 各1部
 - ア 実績報告書（様式第5号）
 - イ 事業実績書（様式第2号）
 - ウ 収支決算書（様式第3号）
 - エ その他知事が必要と認める書類
- (2) 提出期限
事業完了の日から起算して30日を経過した日（第6(1)イにより補助事業の中止又は廃止の承認を受けた場合には、当該承認の通知が到達した日から起算して30日を経過した日）又は補助金の交付の決定のあった日の属する年度の2月末日のいずれか早い日まで

第9 請求の手続

- (1) 提出書類 1部

請求書（様式第6号）

- (2) 提出期限

補助金交付確定通知書を受領した日から起算して10日を経過した日まで

第10 消費税仕入控除税額等に係る取扱い

補助対象経費に含まれる消費税相当額のうち、消費税法（昭和63年法律第108号）に規定する仕入れに係る消費税額として控除できる部分の金額（以下「消費税仕入控除税額」という。）がある場合の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 交付の申請における消費税仕入控除税額等の減額

当該補助金に係る消費税仕入控除税額等（消費税仕入控除税額と当該金額に地方税法（昭和25年法律第226号）に規定する地方消費税の税率を乗じて得た額との合計額に補助金所要額を補助対象経費で除して得た率を乗じて得た金額をいう。以下同じ。）がある場合には、これを補助金所要額から減額して交付の申請をすること。ただし、申請時において当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が明らかでない場合は、この限りでない。

- (2) 実績報告における消費税仕入控除税額等の減額

実績報告書を提出するに当たって、当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が明らかになった場合には、その金額（(1)により減額したものについては、その金額が減じた額を上回る部分の金額）を補助金額から減額して報告すること。

- (3) 消費税仕入控除税額等の確定に伴う補助金の返還

(2)に定める実績報告書を提出した後において、消費税及び地方消費税の申告により当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が確定した場合には、その金額（(1)又は(2)により減額したものについては、その金額が減じた額を上回る部分の金額）を消費税仕入控除税額等報告書（様式第7号）により速やかに知事に報告するとともに、知事の返還命令を受けてこれを県に返還しなければならないこと。

附 則

この告示は、公示の日から施行し、令和5年度分の補助金から適用する。

様式第 1 号 (用紙 日本産業規格 A 4 縦型)

J-クレジット制度登録申請事業費補助金交付申請書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

住所 { 法人にあつては、その主たる事務所の所在地 }
氏名 { 法人にあつては、その名称及び代表者の氏名 }

年度において J-クレジット制度登録申請事業を実施したいので、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

交付申請額 円

口座振替先 金融機関名
支店名
口座種別
口座番号
口座名義人 (カナ)

(注) 法人その他の団体にあつては、以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

様式第2号（用紙 日本産業規格A4縦型）

事業計画書（変更事業計画書、事業実績書）

1 事業の概要

(1) プロジェクトの名称

(2) 方法論の名称

2 事業完了予定年月日（事業完了年月日）

年 月 日

（注） 変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段に括弧書きし、変更後の計画を下段に記入すること。

様式第3号（用紙 日本産業規格A4縦型）

収支予算書（変更収支予算書、収支決算書）

1 収入の部

区 分	予 算 額 (変更予算額) (決 算 額)	(予 算 額)	比 較		備 考
			増	△減	
	円	円	円	円	
計					

2 支出の部

区 分	予 算 額 (変更予算額) (決 算 額)	(予 算 額)	比 較		備 考
			増	△減	
	円	円	円	円	
計					

様式第4号（用紙 日本産業規格A4縦型）

J-クレジット制度登録申請事業計画変更承認申請書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

住所 { 法人にあっては、その主たる事務所の所在地 }
氏名 { 法人にあっては、その名称及び代表者の氏名 }

年 月 日付け 第 号により補助金の交付の決定を受けたJ-クレジット制度登録申請事業の計画を次のとおり変更したいので、承認されるよう関係書類を添えて申請します。

1 計画変更の理由

2 変更の内容

(注) 法人その他の団体にあつては、以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

様式第5号（用紙 日本産業規格A4縦型）

実績報告書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

住所 { 法人にあつては、その主たる事務所の所在地 }
氏名 { 法人にあつては、その名称及び代表者の氏名 }

年 月 日付け 第 号により補助金の交付の決定を受けたJ-クレジット制度登録申請事業が完了したので、関係書類を添えて報告します。

(注) 法人その他の団体にあつては、以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

様式第 6 号（用紙 日本産業規格 A 4 縦型）

請 求 書

金 円

ただし、 年 月 日付け 第 号により補助金の交付の確定を受けた J-クレジット制度登録申請事業の補助金として、上記のとおり請求します。

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

住所 { 法人にあつては、その主たる事務所の所在地 }
氏名 { 法人にあつては、その名称及び代表者の氏名 }

(注) 法人その他の団体にあつては、以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

様式第7号（用紙 日本産業規格A4縦型）

消費税仕入控除税額等報告書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

住所 { 法人にあっては、その主たる事務所の所在地 }
氏名 { 法人にあっては、その名称及び代表者の氏名 }

年 月 日付け 第 号により補助金の交付の決定を受けたJ-クレジット制度登録申請事業の補助金に係る消費税仕入控除税額等が確定したので、次のとおり報告します。

- 1 補助金の確定額 金 円
(年 月 日付け 第 号による額の確定通知額)
- 2 補助金の交付の申請時及び実績報告時に減額した消費税仕入控除税額等 金 円
- 3 消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税仕入控除税額等 金 円
- 4 補助金返還相当額（3の額から2の額を差し引いた額） 金 円

(注) 法人その他の団体にあつては、以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名